



令和5年度  
学校案内



2023

Tottori Higashi High School  
School Guide

変革の時代に指針を示す



鳥取県立鳥取東高等学校

# 教育方針

生徒信条などに込められた建学の精神を継承・発展させながら、様々な教育活動を通して、21世紀の鳥取そして日本を支える人材の育成に努める。

## 憩いの森

緑の多い広々とした校地は、学ぶ心を育んでくれます。



# 学びの特色

生徒と教職員相互の尊重と信頼に基づいた公正で節度ある関係の上に成り立つ、自他の自由を貴ぶ創立時からの校風が、学習をはじめとする高校生活全般の基盤となっています。本校は、校舎などの施設・設備が充実し、緑美しい、明るく落ち着いた環境が整っています。その学習環境のもと、生徒一人ひとりを大切にしたきめ細かい学習指導をおこなっています。本校で主体的に学習することで、多くの経験や知識を蓄え、知性の源を身につけることができます。そして、それはきっと将来の夢の実現につながることでしょう。



## 整った学習環境

普通教室は冷暖房を完備し、快適な学習環境が整っています。また、全教室に電子黒板機能付き・プロジェクターが設置され、授業などに活用されています。さらに、自習室、図書室は放課後や長期休業中の自主学習に、コモンホール(多目的交流室)、第1・2会議室は各種セミナーなどに利用しています。



## 充実した運動施設

2つの大きな体育館、25m×8コースのプールのほか、第1・第2・第3グラウンド、柔剣道場、弓道場、トレーニングジムなどを利用して、部活動も盛んです。

## 皆が集う交流の場

コモンホール、研修館(宿泊研修施設)、ふれあい館(宿泊研修施設)、中庭(憩いの森)。平成15年度に新築されたしののめ館は、文化部の活動をはじめ、文化交流の場として利用されています。また、平成18年度には食堂が整備され、生徒が憩い、交流する空間がまた一つ加わりました。

大正11年6月

本校の前身である鳥取第二中学校は、将来7年制高等学校に発展させるという構想のもとに設立されました。

当時の7年制高等学校とは、現在でいえば中学・高校・大学教養課程までを一貫して教育することを目的とし、他の旧制の中学校ではなしえない人材の育成を図ろうとしたものです。当時の県の財政事情で実現はしませんでしたが、学問研究に基づいた人格形成を教育の最高方針とする建学の精神は創立100周年を経た今日まで受け継がれています。

昭和24年4月

本校は、学制改革により鳥取東高等学校として発足しました。

質実剛健、親和・勤勉の気風と個々の生徒に対する細やかな指導を重視し、精神はつらつとした独特的の教育をおこなってきました。現在職員数81名、生徒数841名、卒業生は2万9千名を超える、大規模な全日制高校です。

平成13年度

新たに理数科が設置されました。

設置学科は全日制普通学科と全日制理数学科です。

令和元年

「進学重視型」単位制を導入しました。

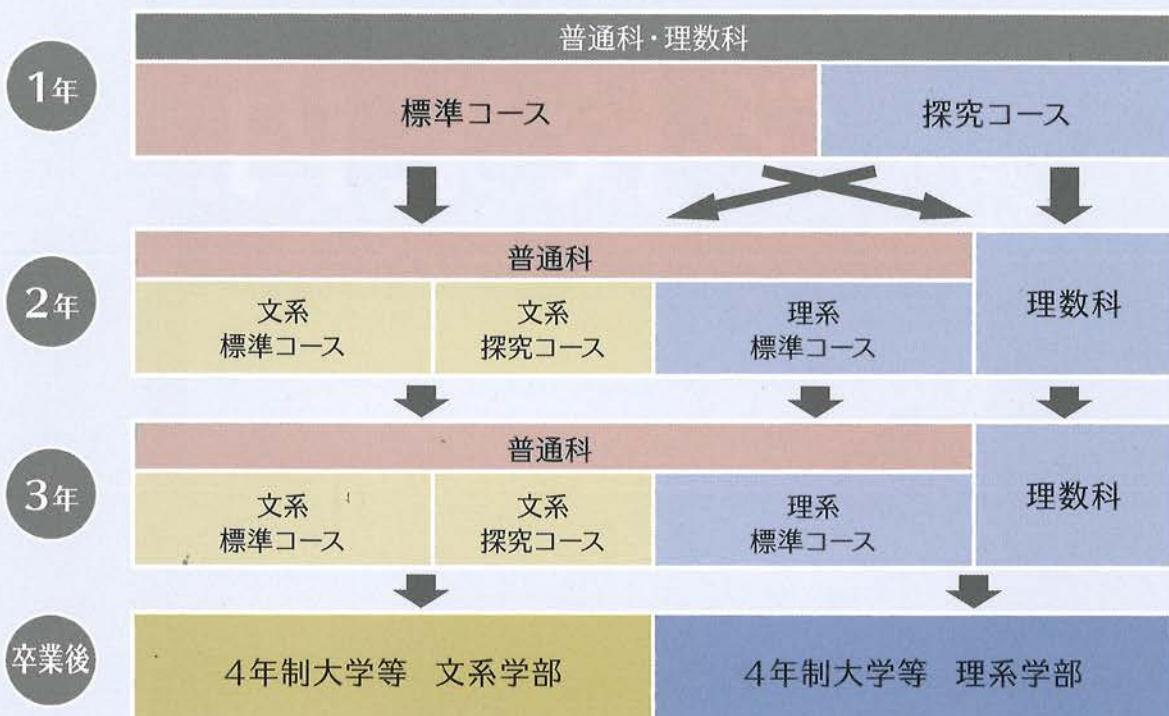
進学希望に柔軟に対応するため、多様な科目の選択が可能です。



# 普通科と理数科の一括募集

普通科と理数科の区別をせずに一括して募集します。

1年では全員共通の学習内容です。2年から普通科と理数科に分かれます。



## 学科・コースの特色

### 1年

#### 《普通科・理数科》

- 標準コース…標準的な内容の学習にしっかり取り組み、基礎学力を身につける。国公立大学等への進学を目指す。
- 探究コース…標準から発展的な内容の学習に取り組み、基礎学力を身につけ、思考力・考察力を伸ばす。国公立難関大学および医・歯・薬学系大学等への進学を目指す。

### 2・3年

#### 《普通科》

- 文系標準コース…標準的な内容を学習し、確かな学力を身につける。文系の国公立大学等への進学を目指す。
- 文系探究コース…標準から発展的な内容を学習し、確かな学力を身につける。文系の国公立難関大学等への進学を目指す。
- 理系標準コース…標準的な内容を学習し、確かな学力を身につける。理系の国公立大学等への進学を目指す。

#### 《理数科》

標準から発展的な内容を学習するとともに、体験型・課題探究型学習をとおして確かな学力を身につける。理系の国公立難関大学および医・歯・薬学系大学等への進学を目指す。

# 普通科

1年生は、1年間かけて  
自分の将来の進路についてじっくり考え、  
各人が本当に学びたいことを見つけ、  
学習を進めます。



1年  
(予定)

国語	英語	数学	理科	地理歴史	体育	保健	※芸術	家庭	情報	総合探究	LHR
----	----	----	----	------	----	----	-----	----	----	------	-----

※芸術は音楽I、美術I、書道Iの中から選択

2年生になると、進路志望に応じて文系コース、理系コースに分かれて学習を深めます。

3年生では、選択科目の数が増え、個々の進路に応じてさらに発展的な学習ができるよう配慮されています。

文系コース

2年

国語	英語	数学	理科	地理歴史	公民	体育	保健	総合探究	LHR
----	----	----	----	------	----	----	----	------	-----

3年

国語	英語	数学	理科	地理歴史	体育	選択	総合探究	LHR
----	----	----	----	------	----	----	------	-----

理系コース

2年

国語	英語	数学	理科	地理歴史	公民	体育	保健	総合探究	LHR
----	----	----	----	------	----	----	----	------	-----

3年

国語	英語	数学	理科	地理歴史	体育	総合探究	LHR
----	----	----	----	------	----	------	-----



森尾 翼さん  
(千代田中学校出身)

「鳥取東高校の最大の特徴は、文武両道」

多くの東高生、東高卒業生がこう話すように、東高は本当に勉強と部活動、さらには学校行事のバランスがよく取れた素晴らしい高校だと思います。「高校生の華とも言えるこの三要素全てに全力を注ぎ込む!」学生として、これ以上の幸せはありません。

さらに、僕がこの高校に入って思ったことは、「自分の将来に真剣に向き合うことができる。」ということです。東高には、進路について考える時間がたくさんあり、本当に自分のやりたいことは何なのかということを深く考えることができます。

また、先生方も僕たちに寄り添い、一緒になって本気で考えてくださいます。皆さんも東高で自分と真剣に向き合える学校生活を送ってみませんか?

# 理数科

## 理数科の目指すもの ~ 行動は夢見ることから始まる ~

1. 「科学する心」を育み、将来の科学や技術を担う人材の育成
2. 実験や観察などさまざまな体験的活動から、物事に主体的に取り組める、個性あふれる人材の育成
3. 基礎学力の向上と高い目的意識の育成により、自らの進路目標に向けた確かな学力の定着

## 体験型の研修活動 ~ 行動から生まれる無限の可能性 ~

机に向かうだけでは分らないことがたくさんある。教科書を飛び出し、自分自身を探しに行こう。

理数科研修旅行は、屋久島でフィールドワーク(シュノーケリング、カヤック、トレッキング等)を体験します。



自然科学実験セミナー



理科実験セミナー(化学)



課題研究校内発表会(本選)



鳥取大学留学生との交流会(オンライン)



ハイレベルセミナー(オンライン)



令和元年度屋久島研修旅行



令和2年度県内研修旅行



サイエンスゼミ

## 課題研究 ~ 探究への挑戦、そして喜び ~

課題研究では、自分たちで研究テーマを選択し、少人数で研究を行います。研究成果は冊子にまとめ発表会を行います。探究する楽しさを味わうとともに、プレゼンテーション能力を養うことができます。優秀な研究は、学会に参加し全国で発表することができます。

### 令和3年度 課題研究 テーマ一覧

- 鳥取砂丘と地下水が産んだ奇跡！～えつ、砂丘にワサビ！？～  
校内発表会 最優秀賞／鳥取県課題研究等発表会口頭発表の部 最優秀賞
- ボウリングにおけるスプリットの研究～1%の壁を破れ～  
校内発表会 優良賞
- ウミホタルを用いた甲殻類の走光性についての研究  
校内発表会 優良賞
- 強化学習を用いたUNOのゲーム戦略に関する数理的研究  
校内発表会 優良賞

- キチン製造における果物の活用と新規材料開発への扉  
校内発表会 優秀賞／鳥取県課題研究等発表会口頭発表の部 参加
- 微生物燃料電池に関わる様々な条件について  
校内発表会 優良賞
- アクアポニックスの研究に向けたアイスプランツの栽培実験方法の確立
- 風力発電における羽の形状と効率に関する研究
- 電磁石を利用した鉄球の自由落下による重力加速度の測定
- 古代技術を用いた木灰セッケンの製造方法の研究について

### 教育課程 1年は普通科と共通の学習内容です

2年	国語	英語	数学	理科	地歴公民	体育	保健	理数探究	LHR
3年	国語	英語	数学	理科	地理歴史	体育	保健	理数探究	LHR

※「課題研究」は「理数探究」に科目名が変わります。



名古屋大学工学部 化学生命工学科  
**前田 貴博さん**  
(国府中学校出身)

理数科で印象的なことの筆頭は課題研究です。課題研究の中には大学レベルのものもあり、普段の授業ではすることのない実験、調査を経験できます。そして、一年の最後には校内発表会があり、優秀な研究はさらに鳥取県の発表会や学会等に出場できます。高校からでも研究・発表を体験したい人は最高の環境だと思います。大学入試でもアピールポイントになります!!

また、理科実験セミナーでは、燃料電池を作成してカーレースをしました。単に勉強するだけでなく、その知識を活用して遊ぶことへ繋げられるのは理数科ならではだと思います。屋久島研修旅行は中止になりましたが、鳥取県内でマリンスポーツ等のフィールドワークを体験できたのも印象的でした。

理数科の隠れた特徴としては2年から3年へ学年が上がる際にクラス替えがありません。つまり、同じクラスメイトと2年間活動でき、学校行事がより楽しくなります。

# 進路

進路部では生徒の進路希望が実現するよう、さまざまな応援、手助けを行っています。本校は一人ひとりの生徒それぞれにふさわしい進路が存在すると考えています。

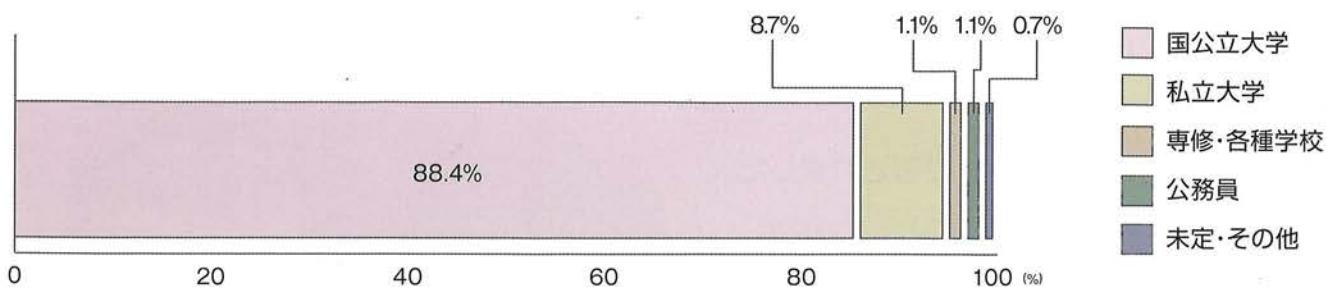
- ① 教育課程やクラス編成を工夫し、習熟度別授業・少人数授業などを実施しています。
- ② 実力テストや校内模試、3年生の補講などの進路行事を計画的に実施しています。
- ③ 進路講演会や進路LHRを実施するとともに、個人面談を通じ生徒一人ひとりに応じた適切な進路指導を行っています。

## 令和4年3月末 入試結果 (主な大学への合格者数)

国公立大学(164名)			
埼玉大	1	山口大	4
横浜国立大	1	徳島大	1
金沢大	2	鳴門教育大	1
信州大	1	香川大	3
静岡大	2	愛媛大	5
名古屋大	1	高知大	4
京都教育大	1	九州大	1
大阪大	1	九州工大	1
神戸大	1	国際教養大	1
奈良女子大	1	大阪公立大	1
鳥取大	45	兵庫県立大	1
島根大	16	公立鳥取環境大	23
岡山大	5	島根県立大	6
広島大	6	その他の国公立大学	28

私立大学(445名)	
慶應大	1
日本大	3
明治大	2
立教大	4
京都産業大	30
同志社大	2
立命館大	8
龍谷大	53
関西大	4
近畿大	41
関西学院大	5
甲南大	5
鳥取看護大	5
その他の私立大学	282

## 令和4年度 3年生進路志望状況 (4月末現在)



# 文武両道

部活動

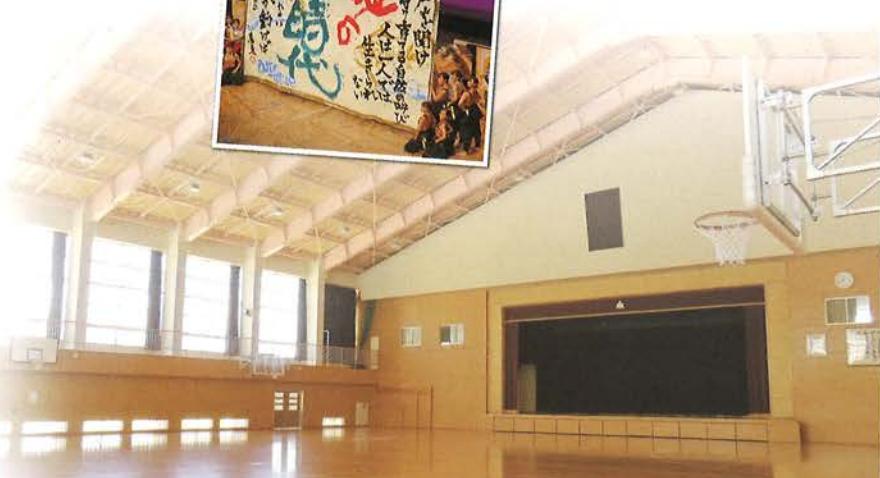
東高には、運動部と文化部で男女合わせて32の部があります。  
それぞれの部が自ら設定した目標に向かって充実した活動を行っています。

## 運動部

柔道	野球
陸上	卓球
バスケット男	バドミントン
バスケット女	ボート
バレー男	サッカー男
バレー女	サッカー女
ソフトテニス	水泳
テニス	弓道
ビームライフル	剣道

## 文化部

執行部	英語
文芸	科学
演劇	書道
美術	部落解放
茶道	放送
華道	吹奏楽
邦楽	家庭



Student's  
Voice

3年生

但井 栄斗さん  
(岩美中学校出身)

鳥取東高校といえば、やはり文武両道です。この面で不満を持っている生徒はいません。それぐらい環境が整っていると感じます。私は、ボート部に所属していますが手厚い先生達の支援により部活、勉強どちらにも時間を割け、打ち込めています。そんな自分を高められる環境に身を置きながらも、さらに様々な事に「挑戦」できるのがこの高校。学校全体となって向かう東高祭はもちろん、クラスが全身全霊で打ち込む球技大会、理数科では課題研究等、自分を成長させるような「挑戦」の機会がたくさんあります。そんな、自分を一段階成長し、限界突破ができるような東高で、ぜひ最高の青春を送って欲しいと思います。

# 学校行事



4 遠足



10 研修旅行(令和元年度)



2 冬季高原教育

- ◎1学期始業式
- ◎入学式
- ◎遠足
- ◎生徒総会・役員選挙

- ◎放課後補講(3年生)
- ◎進路講演会

- ◎県総合体育大会
- ◎県総合文化祭
- ◎校内模試(3年生)
- ◎創立記念式典
- ◎1学期期末考査

- ◎校内球技大会
- ◎1学期終業式
- ◎中学生体験入学

- ◎夏休み
- ◎各部合宿
- ◎2学期始業式
- ◎実力テスト・校内模試

- ◎東高祭(校内・梨花ホール)
- ◎日中交流
- ◎生徒総会・役員選挙
- ◎2学期中間考査

- ◎実力テスト・校内模試
- ◎研修旅行(2年生)

- ◎2学期期末考査

- ◎2学期終業式
- ◎冬休み

- ◎3学期始業式
- ◎実力テスト(1・2年生)
- ◎大学入学共通テスト

- ◎冬季高原教育(1年生)
- ◎学年末考査

- ◎卒業式
- ◎校内球技大会
- ◎3学期終業式



9 東高祭



1 鳥取学



## 鳥取県立鳥取東高等学校

〒680-0061 鳥取市立川町5丁目210  
電話 (0857)22-8495 FAX (0857)22-8497  
E-mail torie-h@mailk.torikyo.ed.jp  
ホームページURL <https://cmsweb2.torikyo.ed.jp/torie-h/>  
●JR鳥取駅から岩倉・中河原行きバス立川2丁目または立川大橋下車

